

那覇市長 宛

令和 4 年 10 月 12 日

団体名 国場児童館母親クラブ スマイル

代表者 仲吉 恭子

担当者 同 上

新型コロナウイルス感染症対応『市民活動チャレンジ助成事業』

中間報告書

令和4年6月30日付、那覇市指令市ま第1039号で交付決定の通知を受けた当該事業について、下記のとおり報告します。

1.事業名	保護者と地域が一緒に創る、中学生の学習支援事業	
2.実施内容	(何をいつ実施したか(事務局会議は除く)、対象者や実施場所など) ・仲井真中学校生徒の学習支援活動を夏休み期間中に実施 実施場所：那覇市人材育成センターまーいまーいNaha 実施期間：夏休み期間中：火曜・土曜（7月23日・26日・30日・8月2日・6日・9日・13日 16日・20日・23日）19時～21時 夏休み終了後：毎週土曜日に実施 利用者：当初は仲井真中学校2年生を対象としていましたが、3年生2名から利用の相談があったため、 受入れを行いました。全体で2年生17名、3年生2名の利用がありました。 指導者：地域ボランティア、学生ボランティア 13名	
3.これまでの活動の 振り返り	【良かった点】 ・指導ボランティアを13名確保できた。 ・飲食店からお弁当、パン屋さんからパンの提供をいただくことができた。 ・中学校、仲井真小学校区まちづくり協議会に活動報告を行い、今後の継続のための協力依頼を行うことが出来た。 ・那覇高校の生徒の紹介で、「やりたい事のかなえ方」というテーマで講師を招き講演会を開催し、大好評だった。	【改善点・今後につなげる点】 ・宿題をみるだけではしっかりした指導が行えず、指導者が一つずつ回答して確認しなければならず、困っていた。 指導用の教材等も準備する必要があった。
4.今後の事業予定	(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) ・今後は仲井真小学校区まちづくり協議会の事業として取り入れて継続支援していけるように話を進めています。 ・仲井真中学校1・2・3年生を対象としたいと考えています。 ・実施場所は継続してまーいまーいNahaを借用して実施予定。 ・夏休み限定で指導ボランティアは一度終了しているが、現在、那覇高校生徒会に指導ボランティアを依頼している。	

<p>5.写真 (簡単な説明文を記入)</p>	 <p>(学習支援の様子)</p>	 <p>(個別学習支援の様子)</p>
	 <p>(無料の食事提供を受けました)</p>	 <p>(絵本作家リック・スタントンサンの講演の様子)</p>
<p>6.活動の成果目標</p>	<p>事業実施期間中に、学習支援を20回実施し、その後も継続できる体制をつくる。</p>	
<p>7.現時点の成果目標達成度 (例：60%達成)</p>	<p>70%達成</p>	

* 10月14日 (金) 提出

* 提出方法：メールにて提出

* 提出いただいた中間報告書は、ホームページにそのまま掲載予定です。枠を広げて構いませんが、2ページに収まるように記入してください。

* 中間報告書は、報告会で参加者に配布予定です。この報告書をもとに報告発表していただいても構いません。